



寄（よ）り回（まわ）り波（なみ）

富山県（とやまけん）の海岸（かいがん）では、冬（ふゆ）になると、「寄（よ）り回（まわ）り波（なみ）」という高（たか）い波（なみ）がよく来（き）ます。

この高（たか）い波（なみ）は、時々（ときどき）、コンクリートの壁（かべ）を乗（の）り越（こ）え、道路（どうろ）や家（いえ）が壊（こわ）れたりすることもあります。

寄（よ）り回（まわ）り波（なみ）は、ときどき、風（かぜ）が静（しず）かになってから、急（きゅう）に来（く）ることがあります。危（あぶ）ないので、海（うみ）の近（ちか）くにいる人（ひと）は気（き）をつけてください。

被害（ひがい）にあわないように、普段（ふだん）から、テレビやラジオの天気予報（てんきよほう）をよく聞（き）くようにしてください。

海（うみ）に近（ちか）い地域（ちいき）では、役所（やくしょ）や、地域（ちいき）のケーブルテレビ、ラジオなどで、寄（よ）り回（まわ）り波（なみ）の情報（じょうほう）を知（し）らせています。

- ・もし、「高潮注意報（たかしおちゅういほう）」が出（で）たら、海（うみ）から離（はな）れてください。
- ・「高齢者等避難（こうれいしゃとうひなん）」が出（で）たら、お年寄（としよ）りは避難（ひなん）を開始（かいし）してください。
- ・また、「避難指示（ひなんしじ）」が出（で）たら、役所（やくしょ）が決（き）めている避難所（ひなんじょ）に逃（に）げてください。
- ・「緊急安全確保（きんきゅうあんぜんかくほ）」が出（で）たら、外（そと）への避難（ひなん）をあきらめて、家（いえ）の中（なか）で自分（じぶん）の命（いのち）を守（まも）る行動（こうどう）をとってください。
- ・日本語（にほんご）が分（わ）からない場合（ばあい）は、周（まわ）りの人（ひと）に聞（き）いて確認（かくにん）してください。

自分（じぶん）が住（す）んでいる地域（ちいき）に、どんな災害（さいがい）があるのか、普段（ふだん）から注意（ちゅうい）して、自分（じぶん）や家族（かぞく）の命（いのち）を守（まも）りましょう。